

自治体名	杉並区				
地域未来塾名称	すぎなみ塾				
実施場所(個所数)	■小学校：15校				
対象学年	■小学生（3年～6年）				
学習支援員数	約50人	■大学生、■教員OB、■地域住民、■その他（高校生）			
対象教科	国語	○	算数	○	英語
	その他				
ICT活用有無	無	東京バーシット [®] リル活用		無	
<p>【実施規模】 ■実施回数：年50～100回（週2回程度）・夏季休業期間は延べ10日間程度 ■実施曜日 主に平日放課後（月曜～金曜）・夏季休業期間中 ■平均時間帯 15：00～17：00（1時間から1時間半程度）・夏季休業期間は午前・午後の1時間半程度</p> <p>【運営体制・方法】 学校支援本部が中心となって運営している。 学習指導員として、地域住民、大学生などのボランティアを配置し、個別又はグループに対して学習支援を行っている。実施回数はおおむね平日1回から2回程度で、主に放課後に実施している。 夏季休業期間のみ実施校もある。</p> <p>【成果・課題等】 夏季休業期間のみ実施している学校の場合、プール授業と組み合わせることで、一日を効率的に過ごすことができると保護者から高い評価を得ている。 課題としては、学校側の都合で実施スケジュールが変更になりやすいことや、ボランティアの定期的な確保が挙げられる。</p>					

地域未来塾名称	すぎなみ塾				
実施場所(個所数)	■中学校：9校				
対象学年	■中学生 全学年				
学習支援員数	約300人	■大学生、■教員OB、■地域住民、■その他（高校生）			
対象教科	国語	○	数学	○	英語
	その他	各自学習教材を持ち込み自習、分からない点を支援			
ICT活用有無	無	東京バーシット [®] リル活用		無	
<p>【実施規模】 ■実施回数：年50～100回（週2回程度） ■実施曜日 主に平日午後（月曜～金曜） ■平均時間帯 15：00～18：00（1時間から2時間程度）</p> <p>【運営体制・方法】 学校支援本部を中心に運営している。 実施回数はおおむね平日1回から3回程度で主に放課後に実施している。定期試験前のみ実施校もある。 地域住民、大学生、教員OBなどのボランティアを配置して主に個別学習支援を行っている。</p> <p>【成果・課題等】 定期的に学習支援の場があり、指導できる大人がいるという場所が確保されていることで、生徒が積極的にその場所を利用する姿勢が見られた。 また、放課後の居場所としても、学校側から好評である。 課題としては、ボランティアの定期的な確保が挙げられる。</p>					